

Web会議システム (Adobe Acrobat Connect Pro) 使用方法説明 (ゲスト参加者用)

1. 使う前に

1.1 必要機器・ソフト

標準的なWebブラウザ(IE, Firefoxなど)が使えるWindows, Mac または Linuxと、USBカメラ、マイク、スピーカー(あるいはヘッドセット)が必要です。多人数の会議では、なるべくハイスペックのパソコンが安定です。
USBカメラおよびオーディオ機器は、それぞれの機器の説明書に従って、パソコンに接続して動作を確認してください。ドライバーをインストールした場合は、再起動してください。(一人での参加の場合は、出来る限りヘッドセットを使ってください。)

詳しい必要条件は、以下のURLを参照してください。
<http://www.adobe.com/jp/products/acrobatconnectpro/systemreqs/>

1.2 ネットワーク設定

○京都大学内から接続する場合

学内向け通信でプロキシサーバーを経由しないように下記のように設定しておいてください。(例) Internet Explorerから「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」→「LANの設定」



○学外から接続する場合

それぞれの環境に応じてプロキシサーバーを経由しないように設定してください。企業等でやむを得ずプロキシサーバーを経由する場合には、**パフォーマンスが低下する可能性があります**。プロキシサーバー、ファイアウォール等の設定が必要な場合には、組織のネットワーク管理者に次の情報を提供して、設定を依頼してください。

Web会議サーバー: webconf.env.kyoto-u.ac.jp (133.3.143.148)
使用ポート: サーバーへの接続時: 80/TCP
会議中: 1935/TCP (443/TCP で代用可能)

2. 接続やオーディオをテストする。

接続テスト・環境チェック

まず、会議に使用するブラウザ(Internet Explorerなど)を立ち上げて、以下のURLに接続してください。

http://webconf.env.kyoto-u.ac.jp/common/help/ja/support/meeting_test.htm

すると、次の画面が表示されて、自動的に接続テストが実行されます。

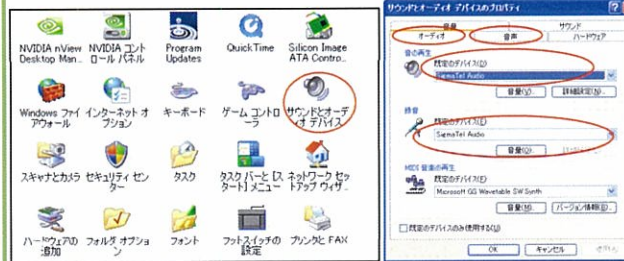
ADOBE ACROBAT CONNECT PRO



- Flash Playerがインストールされていない場合には、Adobeから最新版のFlash Playerをダウンロードしてインストールしてください。ブラウザによっては自動的にインストールされることもあります。 <http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/>
- 接続に問題がある場合には、Proxyやファイアウォールの設定などを再確認してください。
- 回線速度が遅すぎる場合や「モデム」程度の速度の場合には、会議への参加が困難です。回線の状態を確かめてください。「モデム」程度の場合は、一対一の音声のみの通信ができる可能性があります。
- Acrobat Connect Add-inがインストールされていないと、映像と音声の発信や資料の提示ができません。指示に従ってインストールしてください。
<http://webconf.env.kyoto-u.ac.jp/common/help/ja/support/downloads.htm> から、インストールできます。また、Adobe FlashPaperもインストールされることをお勧めします。

音声チェック(OS上)

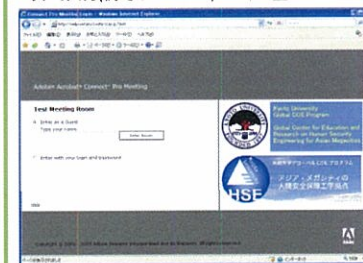
オーディオが、Windows(または当該OS)上で使用できている事を確認してください。Windows XPの場合には、『コントロールパネル』の『サウンドとオーディオデバイス』の



『オーディオ』と『音声』の『既定のデバイス』を正しく設定しておいてください。また、『音量』『詳細設定』などで、音量やマイクの設定なども確かめておいてください。この時点で、入出力に問題がある場合には、オーディオデバイスの説明書を参照してデバイスを正しく接続してください。

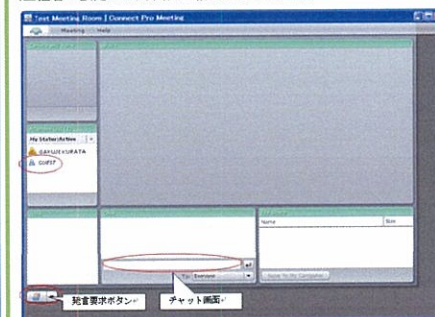
3. ゲストとして会議室に入室する。


ゲストとしてログインするためには、会議主催者から会議室のURLを教えてもらってください。(例えば: <http://webconf.env.kyoto-u.ac.jp/test>)
会議室のURLをブラウザに入力すると、以下の画面となりますので、自分の名前をアルファベットで入力(例えば「Kurata」として)、入室してください。



会議の主催者の画面上に『ログイン要求』が表示されます。主催者が『許可』の操作をするまで、ログインできませんので、しばらくお待ちください。しばらく待ってもログインできない場合は、電話などの手段で主催者に連絡してください。

『許可』が得られると、自動的に会議室に入室して、以下のような画面になります。(主催者の設定により、画面の構成は異なります。)



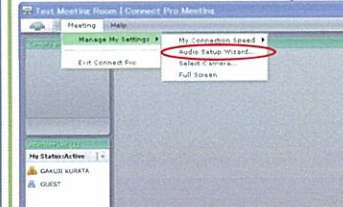
参加者リストに、あなたの入力した名前が表示されているはずですが。名前前のアイコンがマークの場合は、一般の「参加者」資格ですので、このままでは、カメラ映像の発信や音声の発信ができません。主催者に依頼して「プレゼンター」に格上げしてもらってください。プレゼンターになると、あなたのアイコンがに変わります。依頼はチャット画面が発言要求ボタンで行います。(ログイン時に自動的にプレゼンターに格上げされるように設定されている場合もあります。)


注意 プレゼンターになると、ポットの拡大・縮小・移動などの操作が、全員の画面に影響しますので、ご注意ください。

4. 会議で発言する。

音声チェック(Web会議システム上)

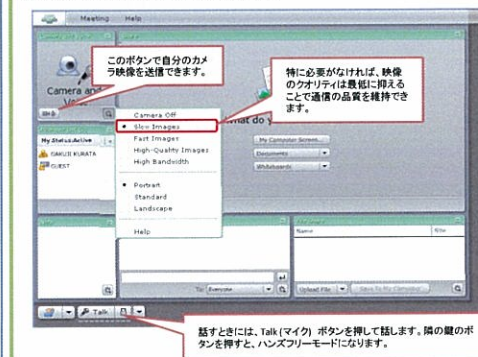
会議室に入室したら、メニューから『オーディオ設定ウィザード』を起動します。ウィザードが起動したら、画面の指示に従って、次の項目を確認してください。



- Test Sound Output(サウンド出力のテスト)
音楽が適正な音量で再生されていることを確認してください。
- Select Microphone(マイクの選択)
複数の音声入力デバイスがある場合に、会議で使用するマイクを選択します。
- Test Microphone(マイクのテスト)
「Record(録音)」ボタンをクリックして、音声を録音した後、再生ボタンで正常に再生できることを確認してください。
- Tune Silence Level(無音レベルの調整)
無音時のノイズレベルを調整します。「Test Silence」ボタンを押してから、テストが終わるまで、静かにしてください。

(5) 終了。(さらに、詳細設定ができます。詳細はウィザードのヘルプを見てください。)
※ ウィザードでは、サウンドの出力先は選択できませんので、OSレベルで設定しておく必要があります。

『プレゼンター』に格上げされていると、映像の発信や音声の発言ができるようになります。操作方法は、以下の画面の通りです。



画面の構成は、会議の主権者(Host)が自由に変更できるために、「カメラと音声」のウィンドウ(ポッドと呼ばれる)が、常に画面上に現れている状態ではありません。必要な場合には、主催者に表示を依頼してください。

スピーカーを使用している場合には、エコーやハウリングの原因になる場合があります。その場合は、ハンズフリーを使用せず、発話時のみマイクボタンを押して発言するようにしてください。

5. 資料の共有

資料を共有する方法は3種類あります。

- コンピュータの画面(あるいは特定のウィンドウ)を共有する方法: 回線速度が必要ですが、お互いにアプリケーションを操作する事ができます。(任意のアプリケーションを共有可能)
- PowerPointあるいはFlashファイルの共有: PowerPointファイルは、直接サーバーにアップロードすることで、自動的にFlashに変換されます。それ以外のアプリケーションのファイルは、パソコン上でFlashPaperを使って、印刷操作の要領で、Flashファイル(拡張子:swf)を作成することができます。これをドキュメントとして共有することで、任意のファイルの印刷イメージを共有することができます。
- ファイルの共有: ファイル自体をサーバー上で共有することができます。参加者それぞれが、そのファイルを開くためのアプリケーションを持っている必要があります。

6. さらに使いこなすための情報源

■ Acrobat Connect Pro の操作マニュアル

<http://www.adobe.com/support/documentation/jp/acrobatconnectpro/>
Adobe Acrobat Connect Pro 7の使用方法の下の LiveDocsまたはPDFを開いてください。詳細な使用方法のマニュアル(PDF版で約200ページ)が閲覧できます。

■ Adobe Acrobat Connect Pro 7 クイックスタートガイド

http://www.adobe.com/support/documentation/jp/acrobatconnectpro/quick_start/
映像を使って、操作方法を説明してくれます。

■ Adobe社 Acrobat Connect Proの製品情報

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobatconnectpro/>
Acrobat Proの製品情報のページです。

■ 京都大学 Global COE アジア・マガジティーの人間安全保障工学拠点HP

<http://www.rpd.gcoe.kyoto-u.ac.jp/kyoten/h20/hse.html>
(全学のGCOEページ、近日中ここから正式HPへのリンクが張られるはずですが。その中でWeb会議システムの使用法についても情報提供できる予定です。)